

具体的施策 の事業名	概要等	27年度事業実績	27年度決算額 (単位千円)	主管課
特定事業主行動計画	職員が仕事と子育ての両立を図ることができるよう、職員のニーズに即して策定する行動計画を着実に推進し実施する。	児休業1人 部分休業3人 子の看護(特休)7人 平均2.77日 有給休暇9.27日 取得率 24.13%	-	総務課分室
交通環境整備	通園・通学路等の事故防止のため、カーブミラー及び看板等の整備を推進する。	11基を設置	545	総務課
保育園児交通安全教室	各保育園において、交通指導員による交通安全教室を実施する。	8施設で21回実施	-	
小学生交通安全教室	各小学校において、交通指導員による交通安全教室を実施する。	7施設で58回実施	-	
防犯灯設置事業	一般公道とみなされる道路で、防犯上危険と認められる箇所へ、自治会からの要望に基づき防犯灯を設置する。	自治会要望等により 20基を設置	568	
男女共同参画プラン	市男女共同参画プランに基づき、男女共同参画社会の形成に向けて総合的に取り組む。	第3次男女共同参画プラン(仮称)の検討及び、女性の再就職を支援する女性就職支援事業の実施	3,149	企画財政課
乳幼児医療費助成	保護者の医療費負担を軽減し、安心して子育てができる環境づくりのために、小学校就学前までの医療費(外来・入院)を無料化とする。	0歳～小学校就学前 入院:222件 外来:19,419件	37,050	市民環境課
子ども医療費助成	保護者の医療費負担を軽減し、安心して子育てができる環境づくりのために、小学校1年生から中学校3年生までの医療費(外来・入院)を無料化とする。	小学1年生～中学3年生まで 入院:82件 外来:25,000件	58,090	
高校生医療費助成	高校生等の保護者に医療費(外院・入院)の自己負担相当分を「山県まちづくり振興券」で助成する。	高校生等 交付件数:415件	7,804	
母子家庭等医療費助成	保護者の医療費負担を軽減し、安心して子育てができる環境づくりのために、18歳に達した日以降の最初の3月31日までにいる児童を監護し、また養育している母と当該児童及び父母のいない当該児童の医療費(外来・入院)を助成する。 (※所得制限あり)	入院:17件 外来:4,719件	13,733	
父子家庭医療費助成	保護者の医療費負担を軽減し、安心して子育てができる環境づくりのために、18歳に達した日以降の最初の3月31日までにいる児童を監護し、また養育している父と当該児童の医療費(外来・入院)を助成する。 (※所得制限あり)	入院:3件 外来:305件	1,006	
家庭児童相談	家庭における適正な児童養育、その他家庭児童福祉の向上を図るため、子どもと家庭に関するさまざまな問題、子どものしつけ、養育、発達に関すること、学校生活、非行、家庭環境などについて専門の相談員が相談に応じる。(家庭相談員)	福祉課に家庭相談員を2名設置	2,157	
特別児童扶養手当	精神または身体に障害のある満20歳未満の児童の福祉増進を図ることを目的に支給する。 (※所得制限あり)	受給者数 44人	77(事務費)	
障害児福祉手当	常時介護を要する在宅の障がい児に対して支給する。(※所得制限あり)	受給者数 19名	3,001	
障がい児・者居宅介護(ホームヘルプ)	居宅において介護、家事等生活全般にわたる援助を行う。	利用件数 31件	278	
児童発達支援	通所により障がい児の日常生活動作や集団生活への適応等に関する指導及び訓練を行う。	利用件数 413件	5,859	
障がい児・者短期入所(ショートステイ)	保護者の病気その他の理由により障害者支援施設等に短期間入所し、必要な支援を行う。	利用件数 27件	895	
障がい児・者地域生活支援事業	日中一時支援・移動支援等	日中一時支援 631件 移動支援 151件	2,944	
子ども子育て支援広報活動	広報紙により子ども子育て支援等に関わる事業の周知を行い、啓発に努める。(注:子育て支援センター)	毎月の広報に子育て予定表を掲載。	-	
障がい児保育事業	障がい児の入園受入をし、障がいの程度により加配保育士を配置する。	1名の受け入れを実施	-	
出産祝金	次代を担う子の出産を奨励し、第3子以降の子を出産した場合に、お祝い金(1人10万円)を山県まちづくり振興券にて支給する。	24名に支給	2,400 (年度内支払 1,202)	

具体的施策 の事業名	概要等	27年度事業実績	27年度決算額 (単位千円)	主管課
児童手当	中学校終了前の児童を養育している方に手当を支給することにより、子育て家庭の生活の安定と促進を図る。 (※所得制限あり)	3歳未満児童 延べ 5,262人 小学校修了前 児童 延べ 21,900人 中学校修了前 児童 延べ 8,875人	397,015	福祉課
新生児出産祝金	次代を担う子の出産を奨励し、新生児の出産に対しお祝い金(1人10万円)を山県まちづくり振興券にて支給する	129名に支給	12,900 (年度内支払 6,969)	
ひとり親家庭相談	関係機関と連携しながら、子育てや生活・就労など、さまざまな分野の総合窓口として相談に応じる。(母子自立支援員)	貸付に関する相談 2件	-	
児童扶養手当	父母の離婚や父の死亡などにより、父と生計をともにしていない児童(父親が一定の障がいのある状態にある家庭を含む)が育成される家庭の生活の安定と自立の促進を図る。(※所得制限あり)	受給者 延べ1634人	62,065	
母子家庭自立支援給付事業	母子家庭の母及び父子家庭の父の主体的な取り組みを支援し、就労による自立の促進を図るため、母子家庭自立支援教育訓練給付金給付金を支給する。	申請なし	-	
高等技能訓練促進費等事業	母子家庭の母及び父子家庭の父が、就職に有利な国家試験取得と経済自立のために2年以上養成機関で修学される場合、一定の期間について訓練促進費を支給する。	申請なし	-	
母子寡婦福祉資金貸付	母子家庭及び父子家庭や寡婦の自立の援助と児童の福祉を推進するために、無利子または低利子で資金の貸付を行う。	修学資金2件(継続)	432	
三日里親事業	養護施設入所児童が夏休み中の3日間をボランティアの家庭で過ごし家庭の温かい雰囲気の中で生活してもらう。	1件	-	
(要保護児童対策協議会) 児童虐待予防対策	虐待を受けている子ども、その他の要保護児童、要支援児童若しくはその家族、特定妊婦への援助や児童虐待の予防、要保護児童等の早期発見及び適切な支援を図るために要保護児童対策協議会において関係機関との連絡調整を密にする。また、あらゆる事業や施設において、早期発見、早期対応、発生子防体制を強化する。	代表者会議 1回 実務者会議 1回	33	
異世代交流会	老人クラブの各種の行事や「いこいの広場」の事業を通じて異世代間の交流会を行う。	指定管理事業「青波福祉プラザ事業」へ事業を集約	-	
子育てネットワーク	子育て中の保護者同士、また地域の支援者及び行政とのよりよい関係作りを目指して、連携の在り方を検討し、イベント等を開催する。また、市内で行われている子育て関係の事業の広報活動を展開する。	H27年度よりNPO法人かぼさんファミリーが子ども・子育て利用者支援事業として実施	-	福祉課 (子育て支援センター)
乳幼児教室	子育て中の母親の育児不安やストレスを軽減するため、各地域の公民館で教室を開催する。親子あそびや子育てについて学習する。	すくすく教室12回、 のびっこ教室12回、 小鳩会11回、 つくしんぼ教室12回 開催、親子493組参加	331	
託児ボランティア育成 (ミルクーママボランティア)	子育て支援事業や乳幼児健診等における託児を充実するため、託児ボランティアの育成をするとともに資質向上も図る。	研修会兼交流会1回開催 16名参加	-	
ミルクキッズ	0歳児の母親同志の交流を図り、育児について学ぶ教室	15回開催 親子220組参加	30	
ミルクーママボランティア(託児派遣)	母親が子育てに関わる研修や活動を行う時に子どもの託児を引き受け手の組織づくり	派遣回数111回 延べ277人派遣	177	
子育て支援センター	育児の悩みや不安などに関する相談・支援及び研修を実施し、安心して子どもを産み健やかに育てることができる環境づくりの事業を推進する。	育児相談17件 講座7回 108人 乳幼児行事127回 親子721組 子育て応援ガイド改訂版3000部発行 子育て支援サイト作成	5,665	
地域福祉推進計画	平成25年3月に策定された計画に基づき、次世代育成支援を含む地域ぐるみでの地域福祉推進に取り組む。	地域福祉懇談会、フォーラムの実施。福祉まちづくり活動助成金の交付などを実施。	-	福祉課 (社会福祉協議会)
こども相談	主任児童委員が子育てに悩んでいる方の相談に応じる。	継続実施 毎月第1金曜日	-	

具体的施策 の事業名	概要等	27年度事業実績	27年度決算額 (単位千円)	主管課
児童館事業	2つの児童厚生施設で未就学児を対象とした幼児行事、1・2歳児を対象に幼児サークルを開催。小学生対象の学童行事を開催。	(高富児童館) 開館日数294日 来館者数13,828人 学童行事25回147人 幼児行事173回1,308組 幼児サークル10回236組 (子どもげんきはうす) 開館日285日 来館者数15,237人 学童行事28回295人 幼児行事84回1,204人 幼児サークル17回360組	11,900	福祉課 (高富児童館・子どもげんきはうす)
ことばの相談室	幼児から小学生までの健常児・障がい児を対象に、言葉の発達上の問題及び精神発達上の問題について、相談・指導・訓練を行う。	契約児・小学生15人 幼児40人 来所相談22件 通所児の保護者からの相談は随時実施。 個別療育指導、小集団療育指導、親子療育指導を実施	640	福祉課 (ピッコロ療育センター)
青波福祉プラザ事業	乳幼児から高齢者までの交流の場及び生活支援の場を提供し、交流の促進及び健康の維持促進、地域住民の福祉の増進と福祉活動の育成発展を図る。	【子育て支援事業】 親友の交流の場の提供や園児・児童の体験講座を実施。 ・わらべうたBaby Massage ・赤ちゃん育て相談 ・わんぱくキッズ 年間延人数1,872人  【多世代間交流事業】 子供と高齢者及び地域住民が一緒に集える場所の提供及び配食サービスを実施。 ・どんぐりの森 ・グリーンフェスタ ・ミニコンサート 年間延人数8,755人	447	福祉課 (指定管理者NPOどんぐり会)
乳幼児健診  3・4か月児健診  10・11か月児健診  1歳6か月児健診  3歳児健診	乳幼児の健康状態や成長発達を確認するとともに、親とおしの交流や育児不安等に対して支援する。	3.4か月児健診 6回/年 対象者 131名 受診者 131名 (100%) 10.11か月児健診6回/年 対象者 163名 受診者 162名 (99.4%) 1歳6か月児健診6回/年 対象者 161名 受診者 156名 (96.9%) 3歳児健診 12回/年 対象者 176名 受診者 173名 (98.3%)	2,157	
妊婦一般健康診査	妊婦1人あたり14枚の受診券を交付し、経済的負担の軽減をはかるとともに、妊娠中の健康管理を支援する。	延べ1,701名(委託) 延べ18名(償還払い)	15,437	
乳児家庭全戸訪問事業 (こんには赤ちゃん事業)	全ての出生児のいる家庭を訪問し、子育てに関する情報提供、乳児及びその保護者の心身の状況・養育状況を把握し、必要に応じて助言する。	出生数 133名 訪問数 132名 (99.2%) ※1名は里帰り時期調整のため次年度訪問	84	健康介護課
乳幼児訪問・未熟児訪問	未熟児は全て訪問、その他訪問が必要とされる乳幼児を家庭や保育園などを訪問し、健康状態等を確認するとともに、支援方法などについて情報提供等を行う。 (健診未受診者、要経過観察者等)	家庭・施設訪問168件 (乳児家庭全戸訪問を除く)	-	
各種相談  乳幼児相談(電話・来所等含む)  発達支援相談(すこやか相談)	乳幼児の発育・発達、育児の相談をうけ、育児不安等の解消をはかる。  ことばや発達等について臨床心理士が個別相談を行う。	乳幼児相談12回/年のべ参加者数102名 電話・来所等89件  すこやか相談17回/年のべ参加者数 40名	157	
発達支援教室(あそびの教室)	ことばや発達について心配のある未就児に対して、あそびを通じてふれあうことの楽しさやコミュニケーションの広がりを育てる。	実施回数 22回 参加者 延べ 208名	235	

具体的施策 の事業名	概要等	27年度事業実績	27年度決算額 (単位千円)	主管課
6・7か月健康教室	生後6〜7か月児を対象に、身体計測、離乳食の進め方(試食を含む。)等の教室開催する。	実施回数 6回 対象者数 141名 参加者数 114名 参加率 80.9%	2	健康介護課
フッ化物洗口・ブラッシング指導	う歯予防のため、市内保育園・幼稚園・小学校・中学校で実施する。子どもや保護者等に口腔内を健康に保つことの大切さを伝えていく。	(フッ化物洗口) 園児 492人 99.8(%) 小学校1, 356人 99.6(%) 中学校 798人 99.8(%) (ブラッシング指導) 小学校73回 1341人 中学校18回 527人	2,179 (歯科決算額)	
性教育、喫煙・薬物乱用防止教育の実施	生きる教育、命を大切にすることを思春期の子どもたちや保護者等に実施する。	性教育2回 36人	-	
母子健康手帳交付	健康な赤ちゃんを産み育てるために、母子健康手帳、妊婦健診受診券の発行。	交付数 140名	43	
妊産婦相談・訪問	妊婦の健康状態や希望により相談・訪問を行い、安心安全な妊娠出産を支援する。	妊産婦相談 131件 妊産婦訪問 11件	-	
広報で健康情報の掲載	最近の子育て事情等情報提供をする。	木育・食育・歯科・予防接種の特集など、年5回掲載 保健事業情報提供	-	
二次および三次予防接種	定期的予防接種が特別な疾患等で接種できない場合、医療体制が充実した医療機関で接種する。	二次 2名 三次 2名	280	
予防接種	予防接種法に基づき、定期的予防接種を実施	【定期接種】 三種混合1名、 四種混合532名、 二種混合195名、 不活化ポリオ33名 日本脳炎757名、 ヒブ536名、 小児肺炎球菌536名、 子宮頸がん0名、 水痘363名、 麻疹風しん323名、 麻疹0名、風しん0名 BCG141名 【任意接種(補助)】 インフルエンザ2,721名	40,049	
はみがきけんしん	歯のみがき具合の検査(歯の汚れの検査) 歯科健診、フッ化物塗布、歯科保健指導を実施	12回 計276人	2,179 (歯科決算額)	
児童虐待予防対策	家庭訪問や乳幼児健診未受診者把握など、様々な場面を通じて、親子関係や児の発達状況を確認する。	乳幼児健診未受診者は、すべて面接を実施。福祉課等と連携し対応。	-	
食育推進サポーター活動支援	子どもたちが健全な食生活を実践することは、健康で豊かな人間性を育む基礎となり、また子どもへの食育を通して大人自身もその食生活を見直すことが期待されるところから、食育推進サポーターによる子どもへの食育活動への支援を行う。	定例会 11回 延べ参加人数 96人	90	
保育時間に食育カリキュラムの組み入れ 保育園の食育体験活動	保育園食育計画をもとに、年次にあわせた食育活動を園ごとに実施する、さらに体験活動においては、ソーシャルキャピタルを活用して進める。	年長児クッキング体験教室 9回 145人 年中児おやつ作り 9回 134人 全園児対象読み聞かせ 7回	56	
健康山県21	市民の健康増進を目的とし、市民と協働で健康づくりを推進する。	健康山県21(第2次健康増進計画)策定ための健康山県21推進委員会会議 3回 健康山県21企画運営委員会 5回 健康イベントへの参加 1回	144	
口腔保健推進協議会	口腔保健思想の普及、歯科疾患の予防のため、関係機関と連携を取りながら、総合的かつ効果的な歯科保健事業を推進する。	8020達成者表彰(77人) 成人式歯科健診(115人) 中学3年生5面歯科健診(75人) 歯科保健計画の検討	198	
学校給食地産地消推進事業	地産地消に基づいた少年期からの食農教育を推進し、児童・生徒が「食」を選択する力を習得する。	学校給食に地元産農産物をはじめとする安心安全な県産農産物やぎふクリーン米を取り入れ、補助した。	822	
新エネルギーの推進	新エネルギーを推進することにより、すべての世代に資源の大切さ、新しいエネルギーによる生活環境づくりを提案し、自然環境・新エネルギー等の理解・興味を深める。	平成26年度事業終了	-	産業課

具体的施策 の事業名	概要等	27年度事業実績	27年度決算額 (単位千円)	主管課
雇用の確保	企業誘致にあわせ、市内での雇用機会の拡大を図る。また関係機関との連携により雇用に関する相談・情報の充実を図る。	企業立地奨励金の交付により雇用の機会拡大に努め、国からの制度情報などは、広報やHPにより周知を図った。また、岐阜労働局などから発信された雇用情報の縦覧、相談情報の周知に努めた。	7,184	まちづくり 企業支援課
労働環境	各種法制度の普及・定着に取り組むほか、子育てに対する理解や協力の促進を図るとともに、子育てしやすい就業形態の導入に向け、企業に対する啓発・働きかけを行う。	岐阜労働局などから発信された情報を広報誌に掲載し周知した。	-	
母子世帯向住宅	母子寮入寮者で扶養している児童が18歳以上となったため等の事由により、退所を要求されている者に対して入居を優先的に取り扱い、他の母子家庭（配偶者のいない女子が現に児童を扶養しているもの）を次いで優先的に取り扱う。	平成27年度は市営住宅の入居募集がなかったため、該当なし。	-	建設課
多子世帯向住宅	18歳未満の児童が3人以上いる世帯について入居を優先的に取り扱う。	平成27年度は市営住宅の入居募集がなかったため、該当なし。	-	
幼年消防クラブ事業	火に対する正しいしつけを体得させ、火遊びの防止をすすめる。また集団活動を通じて健全な育成を図る。	幼年消防任命式 2保育園合計35名 火あそび防止、玩具 花火取り扱い上の注意 点、有事の連絡避難 方法の講話	0	予防課
少年消防クラブ事業	火災を予防する方法や火についての問題点を身近な生活の中に見出し、社会科、理科等の学習につなげる。	火災予防に関するポ スター作品募集 市内小中学校児童生 徒から77作品応募 県選連1点、市内入選 5点 火災予防運動期間中 に全作品を市内3箇所 の店舗等に展示	43	
乳幼児救急講習事業	乳幼児に対する心肺蘇生法・応急手当講習会	乳幼児を抱える保護 者を対象に講習会を5 回実施 受講者合計148名	0	南消防署
小学校救急講習事業	小児・成人に対する心肺蘇生法・応急手当講習会	教職員・保護者を対 象に講習会を13回実 施 受講者合 計673名	0	
中学校救急講習事業	成人に対する心肺蘇生法・応急手当講習会	職員・生徒を対象に 講習会を4回実施 受講者合計191名	0	
火の用心育成事業	防火映画(ビデオ)を上映し、火の怖さを学ぶ。	市内保育園の園児を 対象に防災映画会を 7回実施	0	
職場見学事業	庁舎(消防署)見学を通じて、防火意識の向上を図る。	保育園(幼稚園) 児、小学4年生を対象 に庁舎見学を12回実 施	0	
体験入隊事業	消防署での職場体験を通じ、規律や団体行動を学ぶ。	伊自良中学校、美山 中学校、山県高等 学校生徒を対象に3回 実施(合計9名)	0	
教育相談員による相談	問題を抱え相談が必要な児童生徒の相談活動を実施する。また、教室へ行けない児童生徒への援助もする。	教育センター1名 高富中学校2名 美山中学校1名配置	8,256	
生活相談員による児童生徒への指導援助	不登校の児童生徒または生徒指導上、集団での生活に適應できない児童生徒を適切に指導援助する。	山県市教育センター 4名配置	2,970	
大規模改造事業	昭和56年以前に建築された施設の内外装整備を順次行う。(富岡小・いわ桜小・高富中体育館)	未実施	0	学校教育課
スクールニューディール政策ICT	市内小中学校にて56台のテレビのデジタル化 教育用コンピューターを児童生徒に3.6人 に1台 校務用パソコン1人1台 各校1台以上の電子黒板ユニットの導入	校務用パソコン (総行政情報シス テム端末)の設置 (12校各1台)	1,973	
科学作品相談コーナー	夏休みの科学作品づくりに対して、その進め方や作品内容の質問に答えたりアドバイスを行ったりする。	相談無	0	
夏の学習教えてあげるよ	中学生が小学生に夏休み中の学習を教えることを通して、異年齢の絆を深め、互いの学習意欲を喚起する。	夏休み作品作り10名 参加	0	

具体的施策 の事業名	概要等	27年度事業実績	27年度決算額 (単位千円)	主管課
不審者出現時における学校支援ボランティアの活用	年度当初、保護者等から「学校支援ボランティア」の登録を行い、登下校時において不審者が出現した場合、学校支援ボランティアによる巡回を行うことで、児童生徒の安全を確保すると同時に、事故の未然防止に努める。	活動無し	0	学校教育課
人権同和教育における教職員の指導力向上に関する事業	市内小中学校の教職員を対象に研修会等を実施することで、人権教育における指導力向上に努める。	人権担当者会2回 8月25日人権講演会開催	147	
山県市教育委員会指定研修校・研究指定校事業	市内の12小・中学校の中から毎年2～3校を指定し、山県市の学校教育の方針と重点の具現に資する。	伊自良南小と桜尾小 学校の2校が公表会を実施	120	
専門的な知識・技能を有する外部講師の活用	教科・総合的な学習の時間等において、学習内容にかかわる専門的な知識・技能を有する講師を学校外から招聘し、より教育内容(活動)の充実を図る。	全ての小中学校で実施	331	
学力向上・基礎学力確保等に係る非常勤講師の配置	学習支援員による、特別な教育的ニーズのある児童生徒に対する指導・援助を行う。	学習支援員を小8名中 4名配置	24,678	
要保護及準要保護児童生徒援助費補助金及び特殊教育就学奨励費補助金交付事業	経済的理由によって、就学困難と認められる児童・生徒又は、特殊学級に就学する児童・生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、必要な援助を行うことにより義務教育の円滑な実施に資することを目的とする。	児童・生徒の保護者の 経済的負担を軽減 するため、就学援助 費、就学奨励費を支 給	13,875	生涯学習課
家庭教育支援 (保育園・小学校・中学校)	各保育園・小学校・中学校において、家庭教育力向上のための講座・親子体験活動を実施する。 企画運営：保育園・小中学校の保護者	各保育園、各小中学校 において、家庭の 教育力向上のため、 保護者が企画運営す る講座、講演会、親 子体験活動を実施	340	
総合型地域スポーツクラブ活動支援	幼年期から高齢者までスポーツの楽しさを伝え、スポーツによる新しい生活環境づくりを提案する。	たかのみスポーツク ラブの活動を支援す るため補助金を交 付。いつでも、どこ でも、誰とでも気軽 にスポーツ活動に参 加でき生涯にわたる スポーツの振興、心 と体の健康づくりに 努める	4,500	
子ども110番の家	警察署及び小中学校、青少年育成会、子ども会と連携をとり、子ども110番の家の整備と連絡調整を図る。	警察署、山県市青少 年育成市民会議、校 区青少年育成市民會 議が連携をとり、子 ども110番の家の整備 と連絡調整を図った	0	
社会人権教育	子どもを含めた人権問題の解消のために、市民の人権感覚を豊かにするための研修や大会を実施する。	・子どもを含めた人 権問題の解消のため に、市民に対する人 権に関する啓発を実 施 ・8月に人権講演会を 実施	610	
読み聞かせ	読み聞かせ教室(図書館・図書室)、簡単な工作活動(図書室)を実施する。 拠点：山県市図書館、みやまジョイフル倶楽部図書室	山県市図書館、みや まジョイフル倶楽部 図書室を拠点に、読 み聞かせ教室(図書 館・図書室)や簡単 な工作活動(図書 室)を実施する	100	生涯学習課 山県市図書館
やまがた子ども文化クラブ	小中学生の放課後及び休日の過ごし方を援助するため、各種体験活動の実施、市内外の子ども向け活動の情報提供をする。	小中学生の放課後及 び休日の安心安全な 居場所づくりのため、 各公民館において、 学校では体験でき ない各種活動の実 施や伝統文化を学ぶ	1,200	やまがた子ども文化 クラブ (生涯学習課)
青少年健全育成	青少年育成市民会議を核として、地域に根ざした青少年健全育成に関わる活動を展開する。	青少年育成市民會議 を中心に、地域に根 ざした青少年健全育 成に関わる活動を展 開する	2,948	山県市青少年 育成市民會議 (生涯学習 課)